

東日本大震災 全日本民医連支援ニュース

現地の仲間・住民と連帯し「民医連ここにあり」の心意気でともに力を合わせて頑張らしましょう！

NO. 32 2011. 4. 11 16:40 発 全日本民医連対策本部

Mail : taisaku-honbu@min-iren. gr. jp

◆震災から1ヶ月 息の長い支援を！◆

全日本民医連SW委員会 現地からのメッセージをニュースで発信！

全日本民医連SW委員会は、今月発行のニュースで現地からのメッセージを発信しています。(☆添付ファイルをご覧ください)被災者の皆さんの生活再建に、SWの力の発揮が今後ますます必要です！

【大阪発】 East Japan RE:project チャリティーイベント開催！

East Japan RE:project(イーストジャパンリ・プロジェクト)は、東北地方太平洋沖地震で起こったあらゆる被害に対して「私たちにできる限りの事を」という名目で関西のダンサー、育英友の会のメンバーが中心として集まったボランティア団体です。

ダンスを生かして、震災の支援をと呼びかけ、4/10にチャリティーイベントが開催されました。関西のプロ、アマ、そして放送局の若いDJなど沢山の若者の力がはじけるイベントになりました。難波OCATポルテ広場は、子供もダンスにそして募金にと、心は東日本震災への熱い思いでいっぱいでした。集まった募金は、「被災地に責任を持って全額を支援に使っていただける」ようにと全日本民医連を通じて送られることになりました。第13代WBC世界ミニマム級チャンピオン井岡一翔選手も協賛しています。

この日はDJからの呼びかけで、何度も「民医連」の名前がOCATに響き渡りました。ちなみに、本企画の代表の一人である、佐々木 唯さんは、耳原総合病院の前師長の娘さんで、福島民医連会長の松本先生の姪御さんになります。唯さんは「おじが、福島で頑張っています」と開会挨拶され、すばらしい被災地への連帯の企画になりました。



挨拶する松本副会長



子どもたちも募金してくれました。

全日本民医連 支援者定期便を利用する方へお願い！

全日本民医連発の定期バスは、9:00に出発となっています。バスに乗車される皆さんは、8:45までに集合していただくようよろしくお願いします。なお、お申し込みにあたって各支援者の携帯電話番号のご記入をお願いします。所定の支援予定表(4/3改訂版)をご使用下さい。

<お知らせ>

出版各社が過去に紙で発行した書籍や雑誌の記事をウェブサイトで無料公開する動きが広がっています。被災地における医療や育児、震災復興や都市計画に役立ててもらったり、放射線や原発などについての知識を持ってもらうためのことです。http://internet.watch.impress.co.jp/docs/news/20110408_438445.html?ref=rss

支援者到達 (11日現在) : 1840人 (医師290、薬剤師109、看護師541、技術系340、事務他560)

本日の支援者数は (移動含む) 161人。延べ数は 8516人となりました！

支援募金到達 : 1億4千万円を超えました！ (厚生事業協の被災地法人支援も合算しています)

◇全日本民医連支援ニュースの活用をお願いします◇

☆状況は刻々と変わります。各県連におかれましては、各事業所にリアルタイムに転送をお願いします。